

スポーツ連盟とやま

# 富山ウォーキングクラブニュース

第124号 (2019年 6月1日) 【発行責任者: 寺山秀行】

6月例会

## 金沢城大手門から森本へ (北陸道その3)

【実施日】2019年6月14日(金) 10時50分

【集合・出発】

金沢市広坂緑地の高速バスバス停(広坂)

《参考》金沢行高速バス代 720円、930円

富山駅前発 9:30→ 広坂着 10:43、

加越能本社 9:10→高岡駅前 9:20→イオン  
モール

9:26⇒ 広坂着 10:32 (いずれも無料駐車場有)

※同封の金沢行きのバス(ちてつ、加越能)のチラシを参照下さい。

【行程】広坂緑地⇒金沢城石川門・大手門⇒尾張町⇒浅野川大橋⇒ひがし茶屋街⇒大樋(下口)の松門 ⇒いしかわ鉄道森本駅 同発 14:28 or 15:46

【歩行距離】約 8km 約3時間【装備】雨具、飲料水、昼食

【参加費】会員 200円 一般 500円

【ランチ】 ゴール予定時刻14時すぎで、ゴール周辺に飲食店がないので持参下さい。

【申込】6月11日(火) 寺山さんまで

☎&fax 0766-24-8474 Cメール 09020331905

Eメール dosun.sanyama@gmail.com



## 6月例会－2

# 南砺市監的壕めぐり

【実施日】 2019年6月23日(日)

「歩くコース」

平和を希求するシンボルとしての監的壕を巡ります

薬勝寺池公園P ⇒ 福光IC ⇒ (ここまで車) 桜が池クアガーデンP ⇒ 桜が池一周  
(2.8Km) ⇒ 監的壕(丸山)(2.7Km) ⇒ 監的壕(立野が原西)(2.7Km)  
⇒ 桜が池クアガーデン(ランチ) ⇒ 福光IC ⇒ 薬勝寺池公園P

【歩く距離】 約 8.2Km

【集合・出発】 薬勝寺池公園駐車場 9時

電車で参加の方は8時40分まで小杉駅南口まで来てください

申込時に集合場所の別をお知らせ下さい。

【参加費】 会員 200円 一般 500円

「監的壕」とは

立野原には戦前、陸軍演習場が設置され、砲兵の実弾射撃訓練が行われていました。今回史跡に指定された丸山監的壕(旧城端町)と目玉監的壕(旧福光町)は砲弾の着弾地の近くに置かれ、兵士が中に入



って砲弾の的中率、性能効果などを確認していました。

南砺市教育委員会は、旧福光町と旧城端町にまたがる立野原に残る2つの監的壕(かんてきごう)を市文化財(史跡)に指定しています。

【装備】 雨具、飲料水(熱中症に注意)

【ランチ】 ゴールの桜が池クアガーデンで摂ります。

【申込】 6月20日(木) 林 憲彦さん まで

☎&fax 0766-82-6035 Cメール 090-8099-2954

Eメール [nori@po4.canet.ne.jp](mailto:nori@po4.canet.ne.jp)

7月例会

# 福野 <sup>あんどど</sup>安居寺 周辺ウオーク

実施日

2019年7月12日(金)

集合・出発

8時 薬勝寺池P

行程

薬勝寺P 車 ⇒南砺市園芸植物園

(フローラルパーク) トイレ

ウオーク →安居寺参拝(本堂、山門、  
など4か所) 石仏33体展望台(3か所)  
公園、階段170段 昼食 ささき食堂  
(安居寺最寄の食堂) →フローラルパー  
ク(余裕があれば見学も) ⇒薬勝寺P



歩行数

13,000歩

装備

雨具、飲料水、ストック(あれば安心 階段 坂あり)

参加費

会員 200円 一般 500円

申込締切

7月9日(火) 亀谷さん ☎&fax0766-82-3715 SNS 09094478259

申込時に集合場所の別をお知らせ下さい。

その他

あい鉄 富山7:24→小杉7:34 高岡7:24→小杉7:34

ささき食堂は、定食 1000円で味、ボリューム大満足 数量限定

本會路は山の中である 2019年度全国交流ウオーキングの報告

寺山 秀行

## 新緑に抱かれて中山道(馬籠宿~妻籠宿)を歩く

全国交流ウオーキングの前夜祭の余韻が残る中、富山の7名と石川の13名で第5班としてコース9キロのお元気コースでスタートしました。

馬籠館前を8時29分に出発 はじめから石畳みの急登の町並みである。升形の隣の水車小屋、藤村記念館、馬籠脇本陣記念館の街中を進

み600メートルを登りきった陣馬と言う所に江戸時代の高札場が再現されていた。その横に見晴台があり、日本百名山の恵那山(2191m)と田園風景を眺望しました。

見晴台からは登りの山道となり、オダマキ、クリスマスローズなどの花を見ながら県道7号線



と交差しながら石畳の道を歩き、梨の木坂を通る。

道中で十返舎一九の『渋皮のむけし女は見えねども 栗のこわめしこ乃名物』の歌碑で休憩。牛方の集落で「今井家住宅」など江戸時代の家並みを越えて馬籠峠（801m）に9時45分に到着。尚、馬籠宿（木曾郡山口村）は長野県から岐阜県へ越県合併し中津川市となったとのこと。

そこからは、ゆるやかな下り坂で男垂川の瀬音を聞きながら心地の良い林の中を歩きました。所々に設置してある熊よけの鈴を鳴らしながら山道を歩き、「男滝女滝」の案内板を見て急坂をおり吉川英治の小説「宮本武蔵」の舞台となった滝とのこと、滝壺の近くまで降りたつぷりとマイナスイオンを浴びました。

下り坂を大妻籠集落への途中には、この道に牛頭観音（他所では、馬頭観音）が祀ってあった。更に飯田街道の起点の石柱（道標）を見てゴールの妻籠宿に到着。12時15分 17,000歩で

あった。

このウォーキングの山道で出会うのは、日本人よりも欧米系の若者たちを多く見かけました。

この日は全国的に高温（北海道で39度とのニュース）だったが、新緑の山道で快適なウォーキングでした。中山道ウォーク実行委員会の皆さんに感謝。そしてバスをチャーターし運転まで担っていただいた石川のなかまの皆さんに大感謝です。

妻籠宿は、「売らない・貸さない・こわさない」の3原則を柱に「宿場に残る貴重な文化財と周辺の美しい自然環境こそわが郷土の財産」との住民憲章の下に保存され76年には「重要伝統的建造物群保存地区」の指定を受け街並みが保存されている。また信濃路自然歩道として整備され、木曾路の往時を偲ぶことができる。～前夜祭での 地元の“妻籠愛する会”の話～



郡上八幡城で武将に扮して…

甲や衣装が4組しかなく他の方には  
ゴメンナサイ



馬籠峠にて。ようやくここから妻籠へ  
向かって下りです。

# 高岡やぶなみ駅から木津～佐野地区を訪ねて

今回は健脚ぞろいなのか、歩くペースが少し速く、元気にウォーキングができました。次に来る

ときは千保川の桜を見ながらもいいですね。  
(水島美紀子)



## いつものように大発見のウォーキングでした

新しくできた高岡やぶなみ駅はとても近代的な駅で、もう若者の町がつくられていました。しかし、今日はこの周辺にある歴史に残されている名所めぐりです。木津、佐野を中心に見学しながらおとぎの森にもよりました。千保川沿いを通り、南星中学校、第1・2・4水源井すいげんせいも見学し、清水町から瑞龍寺を横に見ながら八丁通りを歩きました。合計1万歩以上の頑張りでした。あとは、高岡駅地下の「高岡美食魚菜~GOOZO~」へ。うまかったです。

いつものように大発見の旅でした。

- ・ 林さんのルーツが分かりました。お父さんの実家が高岡佐野なので、幼いころよくこの周辺で遊んだそうです。高岡の血が流れています。また、生まれは東京の板橋。やっぱりかっこよくたくましいわけなんですね。納得しました。
- ・ 千保川いちもんぼしの一文橋は、下佐野の人たちがお金を出し合って造った橋だったので、地域以外の人は一文を払って渡っていたそうです。大変な時代だったのです。
- ・ 佐野に謡曲「鉢の木」の佐野源左衛門墓標跡という立派な石碑。生まれの栃木県の佐野つながりでここにあるのかな。そして高岡「おんまだしまち御馬出町」の曳山の本座の人形が佐野源

左衛門だというのです。ちょっとふしぎでした。本当に高岡とどうつながりがあるのかな？

- ・ 木津はかつては、水に恵まれた地域だったのです。たくさん水源井、町名「木津」「清水町」から分かります。木津の名前は、材木を集積する港(津)の意味。千保川(旧庄川)から運ばれたようです。

今日の訪ねた名所、神社や観音様等々から、どの地にも古い歴史があり大切にしておられるのだと思いました。道に迷わない8,5kmのコースの準備や美味しい処の紹介、案内をしてくださったりリーダー方々には、本当に感謝します。ありがとうございました。(甲かほる)

